

あさくち

議会だより

NO. 60

令和6年 2024

2月1日発行



あさくち議会

検索

CONTENTS

P2/12月定例会

P5/委員会レポート

P8/市政を問う!一般質問

P14/視察研修レポート

P15/議会報告会を開催



令和4年度一般会計 特別会計・企業会計

決算を認定!!

閉会中の継続審査となっていた令和4年度決算の認定議案10件については、各常任委員会(11月1日~6日)で慎重に審査し、すべて認定しました。

一般会計の実質収支額14億239万円のうち、7億1,000万円を財政調整基金へ繰入れています。

決算審査の質疑・意見(抜粋)

一般会計

Q 時間外勤務手当が前年より300万円ほど多いが、どういったことが要因か。

A 年3回の選挙といった臨時的なものへの対応と、マイナンバーカードの申請受付や交付件数の急増に伴う対応が主な要因。

Q 会計年度職員も増えているが、職員をもっと増やさないといけないのではないか。

A 時間外縮減の努力をしているが、必要に応じて、職員の増員等について今後も検討していきたい。

Q ふるさと納税の寄付金額は、

A 1億2285万9000円。

Q 保育士・幼稚園教諭等の処遇改善補助金の内容は、

A 国からの100%補助で、国が示している処遇改善率として3%のアップ

プ(保育士等の給与を月額9000円程度引き上げ)を行った園に対する補助金。

Q 介護給付費・訓練等給付費について、詳細な内容は、

A サービスについては、例えば障害認定を受けた方が対象で、居宅介護では、入浴・調理・洗濯などの生活全般に関する援助を行っている。そのサービスをを行っている事業者へ、国保連合会を通じて費用の一部を市から負担金として支払うもの。

Q 丸山公園について、以前はお茶会の会場となっており、近隣からも大勢訪

A きて届いていないが、どう考えているのか。

A 丸山公園のあり方については、現在検討中。



水道企業会計

Q 水道企業会計で、企業債と利息の金額は、

A 4年度末の現在高は2億8472万円、この利息は、839万円。

Q 利息を考えれば、定期預金から返済してしまえばどうか。

A 国からの借り入れについては契約があり、繰上償還をすれば違約金が発生する。



丸山公園 (通行に支障がある遊歩道)

7億8,414万円

の増額補正予算を可決

一般会計の総額は159億8,096万円 (前年同期比0.5%増)

議会が注目する事業



認定こども園、幼稚園等に対し給付金で支援

子ども・子育て支援法に基づき、認定こども園、幼稚園及び小規模保育等に対し、給付金を支給する。



3,698万円

障害児の通所に対し給付金で支援

障害児の通所(児童発達支援、放課後デイサービス、障害児相談支援等)に対し、給付を行う。



3,001万円

低所得の世帯を給付金で支援

物価高騰の影響を受けた低所得世帯(住民税非課税世帯等)へ1世帯当たり7万円を給付する。



3億764万円

出産・子育て世帯を給付金で支援

出産・子育てを始める世帯(令和5年4月1日以降に妊娠届を提出及び出産した人)に給付金(妊娠届提出後2万円、出産後子ども1人当たり3万円)を給付する。



934万円

鴨方図書館の空調設備を改修

利用者が安心かつ快適に利用できる学習環境を確保するため、鴨方図書館の空調設備及び高圧受変電設備の改修を行う。



7,880万円

各議員の判断はいかに!?

議案審議



参加議員

妹尾 斎藤 竹本 早苗 沖原 山下 石井 藤井 伊澤 佐藤 加藤 桑野 藤澤 香取 井上
 義信 貴士 寛 ネネ 有美 周吾 由紀子 立子 誠 正人 淳二 和夫 良勝 邦男



※議長は採決に加わりません。

賛否が分かれた案

条例

可決

特別職の職員で非常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正

賛成 井上、藤澤、加藤、佐藤、藤井、山下、早苗、竹本、斎藤、妹尾
 反対 香取、桑野、石井、沖原

反対討論

桑野 和夫 議員 市長等の特別職の期末手当等の増額は、一般職とは立場が違い、今の経済状況の中では市民の理解が到底得られない。

請願

不採択

最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書採択を求める請願

賛成 桑野、藤井、沖原、早苗、斎藤
 反対 井上、香取、藤澤、加藤、佐藤、石井、山下、竹本、妹尾

賛成討論

沖原 有美 議員 地方と都市部では、同じ労働をしても、働く地域が違うことで受け取る労働賃金にかなり差がある。都市部へ人口が集中し、地方の経済が疲弊してしまうので、最低賃金を全国一律にすべき。

請願

採択

日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める意見書採択を求める請願

賛成 桑野、加藤、藤井、石井、山下、沖原、早苗
 反対 井上、香取、藤澤、佐藤、竹本、斎藤、妹尾

※可否同数で議長が賛成のため採択

反対討論

竹本 寛 議員 現在の世界状況や近隣諸国の脅威を考慮すると、核の傘に守られている日本としては、今は他国の状況を慎重に見守るべきである。
 香取 良勝 議員 戦争に負けたらどんな良い法律があっても悲惨な状況になると教えられた。近隣諸国の脅威に対しては、ある程度の武力は必要。
 佐藤 正人 議員 核兵器の抑制については、全世界の国々が加盟している核不拡散条約がある。核保有国と非核保有国の橋渡しは日本の役目。

賛成討論

桑野 和夫 議員 唯一の被爆国である日本が署名を拒否することは、世界の流れに背を向ける行為である。県下でも27市町村中、21議会が採択している。
 早苗 ネネ 議員 平和を保つのに武器を持つという論理は矛盾し破綻している。子どもたちに憎しみの連鎖である戦争という負の遺産を残すべきではない。

全員が賛成した案

認定

令和4年度一般会計歳入歳出決算
 令和4年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算
 令和4年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
 令和4年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
 令和4年度介護保険特別会計歳入歳出決算
 令和4年度畑地かんがい給水事業特別会計歳入歳出決算
 令和4年度益坂財産区特別会計歳入歳出決算
 令和4年度工業団地開発事業特別会計歳入歳出決算
 令和4年度水道事業会計未処理欠損金の処理及び決算
 令和4年度下水道事業会計決算

承認

専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)

条例

金光町域における事業系一般廃棄物の処理手数料に関する条例制定
 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
 国民健康保険税条例の一部改正
 義務教育学校の設置に伴う関係条例の整備に関する条例制定
 空家等対策協議会条例及び空家等の適正管理に関する条例の一部改正
 市営住宅条例の一部改正
 手数料条例の一部改正

補正予算

令和5年度一般会計補正予算(第4号)
 令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 令和5年度介護保険特別会計補正予算(第3号)
 令和5年度工業団地開発事業特別会計補正予算(第1号)
 令和5年度水道事業会計補正予算(第2号)
 令和5年度下水道事業会計補正予算(第2号)
 令和5年度一般会計補正予算(第5号)

岡山県西部環境整備組合議員
 斎藤 貴士議員を選出しました。

岡山県西南水道企業団議会議員
 藤澤 健議員を選出しました。

議会運営委員の補充
 山下 周吾議員を選出しました。

定例会

委員会レポート

市政を問う！
一般質問

視察研修レポート

議会報告会を開催



保育園等に登降園管理システムを導入 子どもの安全対策強化を目指して

保育園等の出欠確認について

園児の欠席については、今年度から導入した家庭と学校・園との連絡システムにより、パソコンやタブレット等で確認を行っている。また、欠席連絡のない園児については、保護者へ直接電話連絡で確認している。

今年度、子どもの安全対策強化を図るため、欠席等の連絡システムに加えて、子どもの登園、降園時間の打刻や確認を行う登降園管理システムを追加で導入する。現在準備を進めており、令和6年1月から本格的に運用を開始する予定。

Q システムで登園時間の記録などはできると思うが、登園してきていない園児の確認についてはどうしているのか。

A 人が対応するようになり、漏れないよう、園長と園長代理でお互いに声をかけながら確認をしている。

Q 登園時に園児の様子などを先生に伝えるのは今までどおり、

先生の対応となるのか。

A 対面での話というのを基本にしており、アプリでのやり取りはしない方針で行っている。

避難所の現状と課題について

市指定の避難所は、金光地域に8か所、鴨方地域に13か所、寄島地域に12か所の合計33か所あり、開設にあたっては、災害種別等にもよるが、現在は金光公民館、健康福祉センター、寄島老人福祉センターの3施設をまず初めに開設している。

また、多数の避難所を開設する場合等の職員配置や、空調設備が完備されていない避難所での避難者の体調管理等の課題があるが、県及び県内各市町村をはじめ、企業、団体等と災害時の協力協定を締結し、防災体制の強化に努めている。

Q 最近の酷暑では避難所に空調設備が大事であり、体育館などには設備が無いが、どうするのか。

A 県及び県内の市町村と災害の相互応援協定を結んでおり、資機材(空調設備を含む)の提供など協力して対応する。

(11月1日開催)

中学生の通学用ヘルメットの購入に補助

通学時に使用しているヘルメットの通気性が悪いため、暑さ対策として通気性のあるヘルメットを追加で購入する場合、上限3,000円を補助する。

Q どのような内容か。

A 現在、通気性の悪いヘルメットを使用し通学している生徒で、令和5年度の中学校1年生、2年生が対象。今回限りの補助事業。

Q 今後小学6年生が中学校に上がるときのヘルメットの補助金額はいくらか。

A 今まで通り1,000円のみを支給。

(12月14日開催)

総務文教

委員長	藤井 立子
副委員長	妹尾 義信
委員	沖原 有美
	石井由紀子
	伊澤 誠
	加藤 淳二



健康福祉センター

健康福祉センターの有効活用は アンケート調査を実施

健康福祉センターの浴場について

浴場を含む健康福祉センター全体の活用について検討している。11月1日から17日まで市民アンケートを実施し、今後の施設活用の参考とする。令和5年度から6年度の予算において設計を計画し、6年度から7年度の間で工事を実施、7年度中の完成を目標に事業を進めている。

Q このアンケートは、浴場の廃止その後の利用について特化したものか。

A この施設ができてから25年以上たっており、市民のニーズや社会情勢も変わり、改めて健康福祉センター全体の利活用についてアンケートをしたいと考えている。

次亜塩素酸水生成器について

新型コロナウイルス感染症が拡大

する中、アルコール消毒液の入手が困難になったため、代替として令和2年3月から次亜塩素酸水生成器を導入した。生成した次亜塩素酸水は、希望する市民や事業者へ無料で配布し、令和3年3月で配布を終了した。その間、延べ1万7575件の利用があった。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類に移行した後も施設の消毒や除菌用として活用を継続している。

Q 機械と原材料などの程度費用がかかったのか。

A 生成器が1台当たり約50万円、生成にかかる費用は1リットル当たり約2円。
(11月2日開催)

金光町域における燃えるゴミの処理について(事業系一般廃棄物の処理手数料条例の改正)

現在金光町域が属している倉敷西部清掃施設組合が令和6年度末を

もって解散する。7年度からは、岡山県西部衛生施設組合に属して、金光町域の燃えるゴミおよび可燃性粗大ゴミは、里庄町に建設される新ゴミ焼却施設で処理する予定としていたが延期となった。

金光町域のゴミを搬入している倉敷西部清掃工場の受け入れは令和6年11月末で停止されるため、12月から8年3月までの期間は、倉敷市新ゴミ処理施設が受け入れる。その間、事業系一般廃棄物の処理手数料を浅口市から事業者へ請求するため条例改正を行う。

パパママサポート119の開始

笠岡市の産婦人科閉院に伴い、妊婦の情報を笠岡地区消防組合と共有することで、陣痛時等の緊急時に迅速に対応できるパパママサポート119が12月18日より開始される。
(金光町域は除く)

(12月15日開催)

民生

委員長	佐藤 正人
副委員長	桑野 和夫
委員	山下 周吾
委員	井上 邦男



水道事業運営審議会を開催 今後の水道料金は

水道事業運営審議会について

第1回の審議会を10月10日に開催した。まずは水道事業の現状や取り巻く環境と将来の予測、財政収支の見通しなどを説明。そして安定した経営の維持が困難となり得る可能性があることも説明した。

水道施設の更新など必要な事業の財源を確保するためには現行の水道料金の見直しが必要であり、今後、料金改定率について議論していく。

工業団地(第2期)の民間活力の導入について

連携事業者の選定に向けた公募型プロポーザルを進めてきたが、事業参加を表明する事業者がなく、不調となった。事業に関心を示していた5者に対しアンケート調査を実施した結果、不調となった背景として、技術者の不足・下請け等の企業が見つからない・事業内容と条件が悪い・公募

のスケジュールが厳しい・公募の提出書類が煩雑という声があった。

今後、このような声を聞きつつ、不調の原因分析を行い、さまざまな視点から工業団地の進め方を検討し、方針を決定していく。

Q 条件を緩和するなど、再度プロポーザルに臨む方向はあるのか。

A 条件を緩和して再公募としても、選定について確信はない状況。さまざまな視点から今後の事業の進め方を検討していく。
(11月6日開催)

農業委員・農地利用最適化推進委員の改選に伴う募集について

農業委員・農地利用最適化推進委員の任期はともに3年であり、現在の両委員の任期は令和6年7月末日で満了となる。

改選に際し、両委員は法律により、公募することとなっている。次期委員の募集を6年1月中旬頃から2月

中旬頃にかけて行う予定としており、ホームページや1月広報紙で周知を行う。

農業委員は、推薦または応募による候補者の中から、議会の同意を得て、市長が任命する。また、農地利用最適化推進委員は、候補者の中から、農業委員会が委嘱する。
(12月18日開催)



委員長の異動

11月21日付で竹本寛委員が委員長に就任しました。



産業建設

委員長	竹本 寛
副委員長	藤澤 貴士
委員	齋藤 早苗
	香取 良勝



市民の意見を代表して
質問します。

市政を問う！

一般質問

録画放送
配信中



定例会

委員会レポート

市政を問う！
一般質問

視察研修レポート

議会報告会を開催

12月定例会では、11人の議員が市の考えを聞きました。

質問者	質問項目
香取 良勝	○監査委員の選任について ○新庁舎の建設について
斎藤 貴士	○浅口工業団地(第2期)整備事業について
竹本 寛	○浅口市の部活動環境について尋ねる ○浅口市の施策立案体制について尋ねる
加藤 淳二	○デジタル技術を活用した防災情報の住民周知について ○健康福祉センターの有効利用について
桑野 和夫	○「待機児童」と「保留児童」について ○水道料金の値上げについて
山下 周吾	○RESAS(地域経済分析システム)について ○市道の道路環境整備について ○市独自のEV化に向けた環境づくりについて
佐藤 正人	○県道64号線(鴨方本町交差点~鴨方IC西交差点)の大型車両対策について ○耕作放棄地の対策について
沖原 有美	○带状疱疹ワクチン接種の補助について ○物価高騰対策について ○経済格差と子どもの学力について
妹尾 義信	○浅口市の自治体DX推進計画について ○公民館事務の独立について
石井由紀子	○保育施設の充実について ○市役所内でのハラスメントについて ○浅口市ホームページ等の活用について
早苗 ネネ	○ふれあい号について



香取 良勝



監査委員の選任について

問 栗山市長は、盗水疑惑があるとして、最初に議会が選出した監査委員を議会に上程しなかった。その後、共産党の桑野議員・沖原議員、伊澤議長外数名の議員から監査委員の再考に関する要望書が出て、市長が加藤議員の選任同意を上程し、監査委員にした。

加藤議員は、先の議会運営委員会において、委員長が制止するにも関わらず途中退席した。また、政務活動費についても昔、会派内で使い道を指摘され、10万円返金した経緯がある。さらに今回、政務活動費で購入したパソコン、複合機について金額が高いという住民監査請求が出された。

加藤議員が購入したパソコン等は約27万円である。私が調べたところ、パソコンが約11万円、複合機が約4万円であった。安

いところで買うのが普通である。市長は、このような問題のある加藤議員をなぜ監査委員に任命したのか。

市長 加藤監査委員の選任については、議会からの推薦を受け、私が適任者であると判断し議会に上程した。監査結果についても、しっかりと監査され、問題ないという結論が出ている。これも私は問題ないと認識している。

新庁舎の建設について

問 合併特例債は、国から市庁舎を建設するために設立された特例債と聞けるが、なぜ浅口市が合併特例債で市庁舎を新築している。令和7年度には特例債の期限が切れる。特例債の残額が約88億円あり、今すぐによればできる。

市長 新庁舎の建設については、現時点では庁舎を新築する予定はない。今ある庁舎を大切に使っていく。



齋藤 貴士



浅口工業団地第二期整備事業について

問 官民連携による整備に向けて公募型プロポーザルを募集したが不調となった。さまざまな視点から事業の進め方を検討し方針を決定することになったが、検討状況はどうなっているか。

産建 連携事業者の選定のための公募型プロポーザルの手続きを進めてきたが、参加表明する者が現れず不調となった。不調の原因分析で明らかとなった原因全てに公の機関として対処することは困難であると考えており、再公募をしても不調となるおそれがある。

問 市が主体となつて事業を進めていくのは難しいと思うが、企業誘致を推進することは、浅口市の持続可能な発展には必要不可欠である。過去5年間に8社を誘致したとあるが、効果

はどの程度あったのか。税収や新規雇用などどのようなメリットがあったのか。

産建 人口減少により税収の減少が進む中、持続可能な行財政運営のためには歳入確保が重要となる。過去5年間に誘致し、既に工場を稼働している製造業の令和5年度の固定資産税納付額は、市全体の約5%に相当する、約8000万円となつており、歳入確保に一定の効果が出ています。また、約130名の新規雇用が発生しており、企業誘致は市内への移住・定住の促進に繋がると期待している。

問 企業誘致は税収確保と雇用の拡大など大きな効果がある。工業用地をしっかりと確保していくことが必要ではないか。

市長 浅口工業団地第二期整備は市が主体となつて事業を進めることは難しい状況にある。一方で今後市内における産業用地の需要は高いことが予想されている。地域振興・定住促進・雇用の拡大・歳入確保の面からも、引き続き産業用地を確保し、企業誘致に取り組み必要がある。今後は民間事業者主体による用地開発を市が支援する。

定例会

委員会レポート

市政を問う！
一般質問

視察研修レポート

議会報告会を開催



竹本 寛



浅口市の部活動環境について

問 他市で熱中症による死亡事案が発生した。市の対策は。

教育長 体育館に換気扇や送風機等、屋外ではミスト付扇風機を配置。また、登下校用に通気性のよいヘルメットの購入補助事業を本定例会に上程している。

問 生徒たちの命と安全を守るために体育館へ空調設備設置の考えは。

教育長 多額の費用が必要となり、市単独では困難。

市長 国からの財政措置等があれば検討していく。

問 部活動の地域移行について、現在の進捗状況は。

教育長 一部種目での合同部活動の開始や、地域移行推進委員会を開催し、種目ごとの協議等を行っている。

問 部活動の選択肢拡充のため合同チームの編成は。

教育長 種目ごとに環境や課題が異なるため、可能な種目からの実施に向け検討している。

浅口市の施策立案体制について

問 来春、産業建設部は本庁、上下水道部は金光総合支所へ集約され、窓口が遠くなる。市民・職員の負担や不安に対する施策は。

企財 遠隔相談窓口システムを導入して住民サービス低下を防ぎたい。

問 諸課題への総括部門は。

企財 重要施策の実施等はプロジェクトチームを設置して対応している。

問 複数の部署から出た企画・立案を複合し、より効果的な施策を検討する場合の統括はどこか。

企財 重要施策の企画・総合調整は企画財政部秘書政策課が所管している。

問 現在の施策立案体制は市民にとって最適と考えているか。

市長 行政経営会議やプロジェクトチーム等を活用し、効果的な企画・立案の相互調整に努めていく。



加藤 淳二



デジタル技術を活用した防 災情報の周知について

問 防災行政無線の運用が全市で開始された。どのような情報を市民に知らせる際に、利用するのか。

企財 災害時等における避難指示や避難所の開設情報など、防災に関する緊急情報。Jアラートによる弾道ミサイル情報など、国民保護情報。警察の依頼による行方不明者の捜索など、市民の生命・財産に関する重要な行政情報。これらを基本に放送する。

問 各町域での利用やコミュニティでのお知らせにも利用可能か。

企財 迅速な情報伝達を広範囲の方々に伝えるため、一斉放送を原則としている。各地区での利用は、防災スピーカーの支柱に付属のマイクで直接放送を行うことができる。

健康福祉センターの有効利用について

問 浴場は老朽化が進んでおり、令和9年1月に新ごみ焼却施設の熱を利用した入浴施設が稼働予定のため、再開しないとしている。福祉センター全体についてアンケートをしたが内容は。

健福 あつたらよいとして最も多かったのは休憩スペース、次いで飲食できる所、そして乳幼児遊具のある場所だった。子どもから高齢者までが集え、涼み処としても利用できる施設の検討をしていく。

なお、今後のスケジュールは、浴場等については、令和6年度当初予算に設計費を計上、工事を実施し、7年度中の完成を目指している。

問 子育て世帯の交流の場として、1階の整備を提案する。

市長 市民皆様が、1年間を通して安心・安全に利用でき、夏季には暑さを避けるための場所としても利用できる施設となるよう、整備内容を検討する。今回の提案やアンケート等の意見を踏まえ、健康福祉センターの有効活用に向けた方針を早急に決定していく。



桑野 和夫



「待機児童」と「保留児童」について

問 市内での待機児童と保留児童の数は。

教育次 12月1日現在、待機児童は0人、保留児童は74人。

問 全員保育園に行けないのはどういう理由か。

教育次 保育士不足等の影響。

問 今後、保留児童も含めて解消する方向性はあるか。

教育次 これまで待機・保留児童対策として公立幼稚園のことも園への移行や私立園のことも園の新設など、保育の受皿の確保・充実に向けて取組んできた。しかし、保育士不足等の影響で、弾力化による定員を超える受入れなどが困難な状況である。さらなる保育士確保に向けた支援方策を検討していく。

問 大事な点は、隠れ待機児童も含めた潜在的な保育ニーズの把握と、その対策だと思いがどうか。

市長 保育士の人材確保を最優先に、保護者の保育ニーズに応じた保育の提供体制の確保に努めていく。

水道料金の値上げについて

問 来年度から、なぜ水道料金を16%値上げしようとしているのか。

上水 人口減少など厳しい状況下で他市町村が水道料金を値上げしていく中、本市では約17年間一度も水道料金を値上げしていない。しかし、昨今の物価高騰の影響に伴う経常費用の増加で経営状況はより厳しいさを増している。加えて、老朽化による多くの施設の更新や耐震化が必要になり多額の費用が見込まれる。このため、現行の水道料金の水準を見直す必要がある。

問 標準的な家庭で月510円上がることになる。約60億円の財政調整基金の一部の活用、受水費の協議、整備計画の見直しなどで水道料金を上げないでほしい。

市長 水道事業は独立採算で行っており、必要な費用は、水道料金によって補われている。健全な経営の確保のために、ご理解とご協力をお願いしたい。



山下 周吾



RESSAS(地域経済分析システム)について

問 RESASとは。

企財 官民のさまざまなデータを地図やグラフなどで分かりやすく表現でき、地方創生の取組を情報面から支援することを目指すとした分析システム。自治体や民間企業など、誰でも自由に利用できる。

問 利用のメリットは。

企財 近隣自治体や類似団体との比較が簡単で直感的に行え、市は戦略の取組を評価するための基礎資料として活用している。

問 今後の利用は。

市長 情報を可視化できる貴重なツールであるため、現場の声と併せて今後も政策立案を行っていく。

市道の環境整備について

問 現状と取組は。

産建 市道は総延長約580キロメートル。幅員のない市道も多くある。機能維持面では、多くの道路施設の長寿命化事業による道路整備や老朽化対策を行い、危険箇所には安全施設整備を計画的に実施しているが、コストは上昇している。

景観環境維持面では、土木委員を中心に市民の協力を主体とした作業を中心としつつ、今後は地域の実情を踏まえた効率的かつ効果的に作業ができる環境を整えていく必要がある。

市独自のEV化に向けた環境づくりについて

問 EV軽自動車やEVバイク、アシスト自転車などの排気ガスの出ない車両を購入する際、補助をする制度をつくっては。

生環 EVに関連する補助制度は、国や県が実施しているので市独自の補助制度の創設は考えていない。

市長 脱炭素に向け、市民皆様のライフスタイルの見直しなど、協力してもらいやすい施策を推進していく。



佐藤 正人



県道64号線の大型車両対策について

問 鴨方本町交差点から鴨方西インターチェンジ(通称長谷通り)間の狭い生活道路に大型車両が進入し地元住民が困っている。状況の認識は。

企財 当該区間の前後の道路に比べ幅員が狭く、大型車が通行する際、対向車とのすれ違いが困難な状況にある。

問 地元住民も不安を感じている。安全確保のための対策は。

市長 大型車両が生活道路や、十分な幅員のない道路を通行することは大変危険である。812名もの要望を真摯に受け止め、道路管理者である県に、安全対策を強くスピード感を持って働きかけていく。

耕作放棄地の対策について

問 市内の耕作放棄地の推移と

現状は。

また、人・農地プラン(地域住民の話し合いで将来の農業の在り方を定める計画)の策定状況は。

産建 定義が近似する遊休農地の割合は増加傾向にあり、令和4年度14.6%。

金光町八重地区でプランを策定しており、遊休農地の割合は約2%。

問 農地転用の許可を得ずに宅地などへ転用するケースがある。違法性や税制面での問題はな

いか。

産建 違反状態ではあるが、登記は申請主義で、登記地目と現況地目が一致していない場合がある。しかし、評価は現況地目で認定するので、固定資産税と税制面での問題は原則発生しない。

問 ふるさと納税の返礼品として、草刈り代行を導入しては。

企財 耕作放棄地対策の一環として導入に向けて検討する。

市長 市では、担い手への集積、集約化を促進し、農地の保全と継承を進めている。

寄島地域のレモン栽培では、約80アールの耕作放棄地が解消された。引き続き放棄地の解消や発生防止に取組んでいく。



沖原 有美



带状疱疹ワクチン接種の補助について

問 带状疱疹はワクチンを接種することで、予防効果や発症した場合の症状を軽減する効果が期待されるが、ワクチンの効果について市はどのような認識か。

健福 国でワクチン接種後の発症や神経痛などが、5割以上減少したことが明らかにされており、ワクチンは効果的と認識している。

問 ワクチンは、発症予防や症状軽減の効果もある一方で、費用が高い。県内でも50歳以上を対象に接種費用の約半額を補助している自治体があるが、市でも予防や症状軽減のために带状疱疹ワクチン接種に補助をしてはどうか。

市長 現在、国でワクチンの効果や安全性などを検証し、定期の予防接種について審議されている。今のところ市独自で助

成する考えはない。引き続き国の動向を注視していく。

物価高騰対策について

問 物価高騰についてさまざまな支援を行っているが、今まで市独自で行った対策は。

企財 昨年度は、市民1人当たり5000円分のあさくち生活応援券事業を実施。

今年度は子育て世帯の支援で、1食当たり20円の給食費の値上げ分などを補助した。また、事業者支援として、市内事業者の燃料費や電気代等の高騰分を補助する事業を実施。農林漁業者に対し共済保険料の助成も実施している。市内農家に対し有機質肥料等を支援する事業、海外やECサイトの販路開拓や商品の付加価値向上に取り組む企業を支援する補助事業を実施している。

問 さまざまな自治体で独自の支援策を行っている。市でも、市民全体に対する独自支援をしては。

市長 出産時に独自の給付金を実施するため、関連予算を追加上程している。今後も限られた財源の中で、市民の生活と地域経済を守っていく。



妹尾 義信



浅口市の自治体DX推進計画について

問 市の自治体DX推進計画の状況は。

企財 令和3年度に法律が制定され、戸籍や税情報など20業務において国が示す標準仕様に準拠したシステムに移行することが義務付けられ、移行準備を進めている。移行すれば、改修費や導入などに係る経費や業務負担の軽減が期待できる。また、県内の全市町村で構成された協議会において情報交換や研修会なども行っている。

問 高梁川流域連携中核都市圏の取組は。

企財 令和4年度より圏域のDX推進のため会議を開催している。4年度には高梁川流域圏でのスマホ講座、DX推進事業に関する情報交換などを実施している。5年度は、スマホ教室、各自治体で利用するDX推進計画

のひな形の作成、DX関連の講演会・研修会などを行っている。

問 市独自の取組は。

企財 公共施設の予約システム、住民票や印鑑登録証明書等のコンビニ交付などで市民利便性の向上を図っている。

また、令和6年4月にはホームページの更新や遠隔相談窓口システムの整備を予定している。

公民館事務の独立について

問 この5年間で公民館の新しい講座はあるか。

教育次 定期講座はないが、短期講座として着物の着付け教室やフラダンス教室を実施している。

問 公民館事務を独立させる考えは。

教育長 市民会館金光やサンパレアの取扱いや、利用者への影響を考え、独立も含め、より地域のニーズに合った公民館運営を考えていく。

問 公民館の今後の役割は。

教育長 現在実施している中学生ボランティア育成講座をはじめめとして、幅広い年代層の人と人がつながるような活動を今後も積極的に実施していく。



石井由紀子



保育施設の充実について

問 保育園等の保留児童74人の内訳は。

教育次 12月1日現在の保留児童は0歳から2歳が74人。3歳以上は0人。

問 放課後児童クラブの待機児童の数は。

教育次 令和5年4月からの申込みで利用登録ができなかった児童は、市内1クラブで24人。

問 企業誘致をする中でその企業に託児所の設置をお願いし、預かっていただける場所は考えられないか。

市長 いろいろなところに頼みに行った経緯がある。しかし、子どもを預かるとなると、専門の知識を持った人がいないから難しいという回答だった。

問 実際困っている家庭がある。保育事業について、今後、市の考えは。

市長 保育士の不足について、

市長会でこの問題を重点課題として検討し、県知事、副知事といった執行部と直接話し合いもしている。市は保育士の確保のために支度金を用意した。これからも知恵を出しながら問題解決に努めていきたい。

市役所内でのハラスメントについて

問 心の病が原因で1か月以上休んだ職員はいるか。

企財 メンタル不調で休んだ職員は令和3年度8人。4年度8人。5年度は12月1日現在で9人いる。

問 パワーハラスメント防止法を認識し、条例を定める予定はないか。

企財 市ではパワーハラスメントに関する指針を平成25年に策定し10年が経過した。令和5年12月に職員に対しアンケートを実施し、今年度中に刷新して策定したい。

市長 ハラスメントの防止対策は積極的に取組み、時代に沿った基本方針になるよう見直しを指示した。条例制定も前向きに検討していく。



早苗 ネネ



ふれあい号について

問 現在ふれあい号を利用して
いる学生数は。

企財 ふれあい号は主に高齢者の
の買い物や通院を中心に運行
しており、令和元年度に実施し
た利用者ヒアリングでは通勤
通学を目的とした利用者はい
なかった。

問 8時23・24分の寄島総合支
所発の西線と東線のルートは
市内の3高校の始業時間に間
に合うのか。

企財 所要時間は西線がおかや
ま山陽高校へ23分。鴨方高校へ
39分。東線が金光支所へ27分か
かる。出発時間が8時であり、
学生にとって利用は難しい。

問 学生をいかにサポートでき
るか、寄島西・東線について市
内3高校の始業時間に間に合
うようにヤングふれあい号を
新設してはどうか。

企財 通学の利用に伝えるため

には平日は全て運行する必要
がある。新たに朝夕だけの便を
毎日設けた場合、既存のバス路
線・タクシー事業者への影響、
経費面などから運行は困難。ふ
れあい号については高齢者の
買物、通院に関する利便性の向
上という主目的と現在の運行
が実情に合っていると考えて
いる。

問 学生が乗ってもよいのか。

企財 だれでも乗ることはでき
る。

問 今のふれあい号のまま、
もっと明るく学生に親しみが
持てるように、イメージを変え
れるか。

企財 内外装を変えるなどすれ
ば、初期費用及び修理費用も高
額になる。今まで通りの標準仕
様で進めたい。

問 学生が乗りやすいように運
行状況が分かるアプリの導入
は？

企財 初期導入に約500万
円。その後維持管理経費に
100万円が継続的に掛かる
ことが見込まれる。現在、ほぼ
時刻通りに運行しているため、
導入の予定はない。



視察研修レポート

総務文教常任委員会

○三重県津市

・「みぎの丘学園」義務教育学校について

3つの小学校と1つの中学校を再編してできた、三重県初の義務教
育学校で開校7年目。

当市も令和7年度には、寄島で義務教育学校が始まるので、参考に
なることが多く有意義な視察研修となった。

※三重県伊賀市の「博愛の丘」の廃校活用についても視察

民生常任委員会

○岐阜県可児市

・子育て健康プラザマン

平成30年5月に開設された可児市の子育て支援施設で、市民・地域・
行政の連携による子育て支援と健康づくりの拠点となっている。

当市としても今後子育て世代から高齢世代までが気軽に安心して
利用できる居場所づくりには必要と実感した。

※滋賀県湖南市の発達支援システムについても視察

産業建設常任委員会

○愛媛県八幡浜市

・「ガルメイン世界マーマレードアワード&フェスティバル日本大会
開催事業について

国内外から出品数1900作品を超えるマーマレード大会を開催
しており、地域産業の振興に寄与している。

当市もまちを挙げて寄島レモンを売り出していくような熱意のあ
る取組が求められると感じた。

※高知県香美市の「香美市ものづくり会議」の取組についても視察

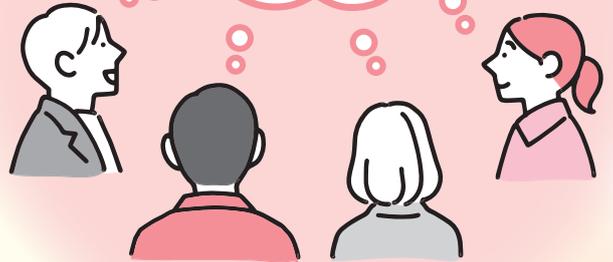
令和5年度

議会報告会を開催

11月18日(土)10時～
ふれあい交流館サンパレア 多目的室

テーマは、「子育て支援・少子化対策 ～少子化社会でも地域の
子育て環境を整えるために議会ができること～」として、
前半は講演を聴き、後半は議員も同席してワークショップを行
いました。

市民と 意見交換



定例会

委員会レポート

市政を問う！
一般質問

視察研修レポート

議会報告生会を開催

講演

講師 安田隆人氏(文部科学省
コミュニティ・スクールマイ
スター、高梁市教育委員会社
会教育課参事、前浅口市立寄
島小学校校長)
演題 「地域・学校(園)・家庭に
おける子育て支援について」

ワークショップ

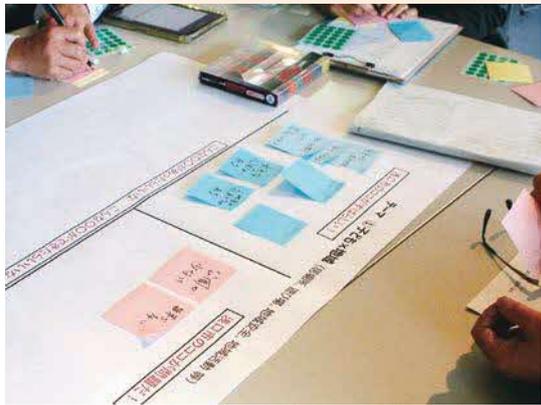
講演を受けて、①子どもと
地域、②子どもと学び、③子
どもと育ちの3テーマを設定
し、参加者と議員が各グルー



報告会の成果と今後の取組

新型コロナウイルス感染症
の影響もあり、4年ぶりの開
催となりました。新しい試み
として、事前アンケートなど
も行い、報告会以外でも多く
の意見を集めることができました。
チラシ等では募集をか
けていましたが、当日の参加
人数は多くなかった一方、参加
された市民の方からは内容の
濃い意見を聞くことができました。

また、この4年間で新しい
議員も増えており、市民を交



プに分かれて意見交換を行
いました。

提言書

市民の声を受けて
公民館等の開放
児童館の設置
全大候型の施設
空き家対策等による交通の安全
天文関係の授業
陣痛タクシー
の6項目を市長へ提言しまし
た。

えた話し合いが進んだことは良
かったです。
今後は、議会報告会の在り
方を含めどのように市民の皆
様と意見交換を進めていくか、
さまざまな方法を考えていく
必要があります。



副議長選挙の
結果山下周吾議員を
選出しました。任期は申し合わせにより、
令和6年5月まで。大西恒夫議員 ご逝去
叙位・叙勲受章大西恒夫議員が、11月10日ご逝去され
ました。故大西議員は、昭和58年から鴨方町長
を2期8年、合併後は浅口市議会議員と
して5回連続で当選され、副議長を務め
るなど、地方自治の発展にご尽力され
ました。その永年の功績により従五位旭日小綬章を受章されました。
ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

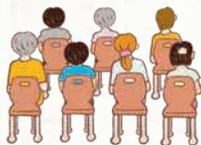
傍聴へ

3月定例会

3月5日(火)から

お越しく下さい

傍聴は、議会に触れることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽にお越しく下さい。会議中、傍聴者はご自由に出入りできますので、まず議会事務局で受付を済ませてお入りください。会議の詳しい日程は、2月下旬に議会運営委員会で決定され、ホームページやあさくちメールでお知らせします。



今月の表紙写真

かもがた町家公園で行
われているとんど祭り

です。写真の提供者は鴨方町の浅野道雄さんで「年始めの行事で、一年が始まるんだ」という気持ちになるそうです。どんど焼きともいわれ、無病息災・五穀豊穰等のご利益があると言われていました。ご応募ありがとうございました。

声
の議会だより

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、**浅口はるか会**のご協力により議会だよりを音訳しています。

必要な方は社会福祉協議会へ

☎ 0865-44-7744

あなたの写真
表紙にのせませんか？

表紙に掲載する「あさくちイチ押し写真（風景）」を募集しています。あなたのお気に入りの風景、思い出の風景を送ってください。タイトルや場所の説明等を記載し、写真を添付して、市議会事務局へメールでご応募ください。二次元コードから簡単にメール送信できます。



☎ 0865-44-7010